



八中だより



第2号

令和7年4月18日

府中市立

府中第八中学校

「コンピテンシー」(全校朝会の話の一部)

校長 高汐 康浩

先日、二年生の学年集会にお邪魔しました。ちょうど、学年主任の大森先生が、「礼」の作法についてお話をしているところでした。そして特にフォーマルな場面での作法、いわゆる「分離礼」を二年生の皆さんが実際に練習をしていました。分離礼とは、礼をする際の「おはようございます」や「失礼します」などの言葉とおじぎなどの行動を分ける仕方のことをいいます。入試での面接など、よりフォーマルな場での礼儀作法の基本として知っておく必要があります。さて、本題に入ります。二年生、三年生の皆さんは「コンピテンシー」という言葉を聞いたことがあると思います。一年生の皆さんは初めて聞いたという人がほとんどだと思っています。

この言葉には、「ある仕事や役割において、ある一定の成果や成績を残す人に共通する行動特性」という意味があります。別な言い方をすれば、あることにおいて成果を残している人たちには共通する特徴的な行動の特性が備わっているということです。もっと分かりやすく言えば、テストでいい成績を残す人のほとんどが、毎日家庭学習をしている、とか、授業を真剣に受けているとか、共通する行動をしているというようなことです。

さて、中学校を卒業するとそれぞれが自分で選んだ道を進むことになります。自分の希望する進路を実現するためには、日頃の学習やさまざまな取組がとて大切で、現在の入試の面接や入社試験、公務員試験の面接で、「コンピテンシー」が重要視されています。以前の入試の面接では、

「高校に入ったら、何を頑張りたいですか？」

「高校では部活動は何部に入り、どんな活動をしたいですか？」

「中学校では生徒会役員をしていたようですが、高校でも生徒会役員をしますか？」

など将来のことを中心に聞くことが多くありました。しかし、このような質問に対しては、いくら何でも何とでも言えます。例えば、

「はい、勉強を中心に頑張りたいです。」

「野球部に入りレギュラーとして活躍したいです。」

「ぜひ、生徒会役員に立候補して学校のリーダーとして頑張ります。」など、しかし、重要視されている「コンピテンシー」を意識した面接では、

「中学校で一番力を注いだのはどんな活動ですか？」

「あなたが学校では朝読書をしているということですが、四月からこれまで何冊読みましたか？また、読書をとおして学んだことは何ですか。読書があ

学びと
思いやり

「あなたの学習や生活にどのように影響していますか？」

「毎日の清掃活動で大切にしていたことは何ですか？清掃活動をおして学んだことはどんなことですか？学んだことをどのようにどんな場面でお生かしていますか？」

など、

答えたことを掘り下げるように次から次へと関連した質問が行われます。「コンピテンシー」を重要視した面接では「ごまかし」は効きません。普段、やるべきことをあたりまえにやっていくことが大切であり、あたりまえの活動から多くのことを学ぶことが重要なのです。

★「昨年度の都立高校の推薦入試の作文、面接の質問の一部を紹介します」

★作文

(駒場高校保健体育科)

集団において、コミュニケーションは必要であるかどうか、あなたの考えを答えなさい。また、その理由をあなたの経験をもとに具体的に述べなさい。

(東久留米総合高校)

これからの社会では、自ら主体的に課題を発見し、解決する能力が必要とされています。本校では、その能力を育成し、課題解決を図る授業をおこなっています。まず、あなたが中学校の「総合的な学習の時間」で取り組んだことを述べなさい。また、その取組をおして学んだことを述べなさい。

(日野高校)

〔提示された資料を読み取った上で〕あなたがこれまで当事者意識を持って取り組んできたことと、それを今後の高校生活でどのように生かしていくかを具体的に述べなさい。

★面接

中学で苦労した経験はあるか。その苦労をどのように乗り越え改善したか。

(南平高校)

あなたが中学校で一番リーダーシップを発揮したのはどんなときか。

(日野高校)

部活動でどのような苦労をしてきたか。

(府中東高校)

中学校ではどのような探究活動を行ってきたか。

(国分寺高校)

挫折した経験はあるか。

(芦花高校)



〒182-0035
府中市四谷一丁目二八二七
電話 〇四二(三六四)一八八一

《在籍生徒数》 一学年249名、二学年216名、三学年247名
全校生徒数712名

《学校住所・電話番号》

★中学校への入学がとてもしみじみという新入生の感想が届いています。

「おたがいのことを尊重しながら 信頼関係を築いていきたい」

新入生代表 松山 空愛 さんの
新しい生活へのつよい思いが
込められたメッセージ



『新入生代表誓いの言葉』

暖かな日差しに包まれ、春の息吹が感じられる今日この頃、新入生二四九名は府中第八中学校の入学式を迎えることができました。本日はこのような素晴らしい入学式を行っていただき本当にありがとうございます。

新しい制服に身を包み、新たな人生の第一歩を新しい仲間と共にスタートさせます。これからの、中学校生活に不安もあります。が、それ以上に期待や希望で胸がふくらんでいます。勉強や部活動、学校行事もとても楽しみます。

中学校では、勉強が小学校より難しくなります。なので、しっかりと授業を聴き、分からなところをそのままにせずにつつと理解して進めていきたいです。先生や諸先輩の方にもご指導いただき、新たな勉強方法も取り入れながら、日々の学習を重ね定期試験にのぞみます。

中学校での私の目標は、「自分自身のいいところを認め、頑張った自分をほめてあげられる人に成長すること」です。今まで試験でいい点を取ることができて、頑張った自分を素直にほめてあげることができていました。百点に足りない不足した点数ばかりにとらわれ、逆に自分を責めることもありました。自分をしっかりと知り、受け入れることは、友達の考えを理解し、寄りそうことにもつながると思います。自分に優しく思いやりをもって、おたがいのことを尊重しながら信頼関係を築いていきたいです。

小学校六年間に比べ、中学校の三年間は短く、あっという間に過ぎ去ってしまいます。この貴重な時間を実りあるものにするために、一つでも多くのことを進んで学び、経験を重ね、充実した三年間を目指します。

最後に私たち新入生一同は、府中第八中学校の生徒としての意識とほこりを持ち続け、一日一日を大切に、有意義な中学校生活を送ることをここに誓い、入学の決意といたします。

令和七年四月八日

新入生代表 松山 空愛

おたがいのこと

Topics

活躍する八中生

【敬称略】

★第五十二回多摩川清掃市民運動に参加★

青少年からの働きかけで四月十二日土曜日に行った清掃活動に多くの生徒が参加しました。閉会の集会では、生徒会長の青木侑亜さんが生徒を代表して地域の皆さんにお礼の言葉などを伝えました。

★サポートルーム通室生の活躍★

サポートルームの通室生の皆さんが、入学式を迎える新入生のために、クラスカラーの花飾りを制作しました。多くのお客様からもとても素敵で素晴らしい作品ですね、というご感想をいただいています。



◆令和7年度体罰防止スローガン決定！◆

本年度が始まった四月一日から、府中八中体罰防止スローガン制定チームの教員により検討を始め、四月十日に決定しました。本年度のスローガンは『未来を創る 子供の健康 傷つけさせない みんなの目』です。

◆サポートルームについて◆

本年度もサポートルームを開室しています。本校のサポートルームの利用については、本校の教職員に問合せください。

◆次年度の学校だよりから「授業のようす」コーナーを設けます◆
本年度も「発見すること」「対話すること」「決定すること」「表現すること」をキーワードに生徒のさまざまな力を育成していきます。学校だよりをとおして生徒の皆さんの取組のようすを発信していきます！

思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがあります。悩みを抱えてしまっているときに、相談できる相談窓口はたくさんありますので、安心♡♡してください。リーフレット「不安や悩みがあるときは…一人で悩まず、相談しよう」「相談するとうなるの？」、「保護者向け相談窓口一覧」と「TOKYOほっとメッセージチャンネル」を紹介していますので、活用してください。下の二次元コードから、またはURLをクリックすることでアクセスできます。



<https://www.fuchu-tokyo.ed.jp/fuchu08c/02gaiyou/15108533456459d8e4a01a420230509142348.html>

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>